



国連 持続可能な開発のための教育の10年

こどもと地球の平和な未来をつくる教育

「国連 持続可能な開発のための教育の10年」(ESDの10年 2005-14)が全世界で始まっています。「持続可能な開発のための教育(ESD)」は日本のNGOが国連ヨハネスブルグサミットで提案し、日本政府が国連総会で提案し決議されました。この決議により各国で「国連持続可能な開発のための教育の10年」という教育プログラムが05年から14年まで実施されます。日本でも政府による国内行動計画が策定され、内閣府を中心に「関係省庁連絡会議」が設けられ、「対話とパートナーシップ」の原則に基づいてこの持続可能な開発のための教育(ESD)が自治体でも実施されています。

持続可能な開発のための教育10年さいたま (CSO 市民団体)

「持続可能な開発のための教育の10年さいたま」は2003年に設立され、2004年にESD-Jの埼玉地域ESDミーティング『持続可能な社会を協働で築こう!』を開催し、その後も活動を続け、06年は県内各地でNGO、地域、学校等と6回のESDミーティング等を開催しました。また、関東圏持続可能な開発のための教育の10年推進ネットワーク(KEN)を結成し、関東圏持続可能な開発のための教育の10年ブロックミーティングを開催しました。

今後も「持続可能な開発のための教育の10年」を進めるために県内各地域でESDミーティング・ESD研修を開催していきます。また、ESDコミュニケーション研究会、ESD学校教育研究会などでの研究・実践を通じてESDを総合的に進めていきます。

持続可能な開発のための教育の10年さいたま

事務局 〒350-1174 川越市かすみ野2-8-4

電話 049-257-9000 FAX 049-233-0402 mail info-lab@cyber.email.ne.jp

こどもと地球の平和な未来をつくる教育

<http://esd.weblogs.jp>